

「光老化」啓発プロジェクト・第五期活動への協賛のお願い

謹啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

2016年4月よりスタートいたしました「光老化」啓発プロジェクト活動も本年度で第五期を迎えることとなりました。これまで幅広い分野の企業団体からのご協力を賜り、様々な啓発活動を積極的に推進して参りました。その結果、「光老化」に対する国民の理解度、認知率も向上し一定の成果を上げることが出来ました。

第五期啓発活動は、屋外でのスポーツ観戦、スポーツする立場での光老化対策についてフォーカスした活動を継続することにより、「光老化」認知率の向上を目指し“太陽光を無防備に浴びるリスクに対する社会的なコンセンサス醸成”に努めて参ります。また、光老化対策が普段の生活に定着するように、ちょっとした外出の際にもサンスクリーン剤やサングラスなどでケアすることの必要性など生活に密着した情報による啓発も継続して参ります。

さらに、光老化対策が低ビタミンD状態を招くかのような誤った情報発信に対して、エビデンスをもって適切に対処していくことも課題と考えております。

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) による厳しい状況が継続する中で本趣意書を送付させて頂くのは、まことに心苦しくもありますが、国民の美と健康に寄与する活動に対して積極的に取り組まれている貴社におかれましても本活動の趣旨をご理解いただいたうえで、本プロジェクトの意義と諸事情をご賢察下さり、「光老化」啓発プロジェクト第五期活動に対しまして是非ご協賛を伏してお願い申し上げます。

末筆ながら、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、ご健勝と貴社のご隆盛を祈念いたします。

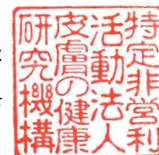
謹白

2020年6月吉日



(商標登録：第 5946159 号)

特定非営利活動法人皮膚の健康研究機構
「光老化」啓発プロジェクト委員会



川島 眞	東京女子医科大学 名誉教授
川田 暁	近畿大学皮膚科 教授
錦織 千佳子	神戸大学皮膚科 教授
宮地 良樹	京都大学 名誉教授
森田 明理	名古屋市立大学皮膚科 教授

「光老化」啓発プロジェクト概要

■「光老化」啓発プロジェクトの目的

国民に対して、太陽光線（紫外線、可視光線、赤外線）による身体への障害（皮膚における老徴、皮膚癌、白内障など）の理解を深め、それを「光老化」と呼称することの認知度を高める。

- 老徴のみならず皮膚癌予防に通じることを啓発し、国民の健康増進、医療費削減に寄与する。
- 白内障ほかの光線による眼障害を適切に予防することの重要性を啓発する。
- サンスクリーン剤の適正使用を啓発し、日常的に使用することにより光老化を防ぐことが可能であることへの理解を広める。

■啓発対象：国民全体

乳幼児・小児・学童期=保護者、中高生以降～成人

■実施期間：

第1期活動（2016年1月～2017年6月）

第2期活動（2017年7月～2018年6月）

第3期活動（2018年7月～2019年6月）

第4期活動（2018年7月～2019年6月）

第5期活動（2020年7月～2021年6月）

■活動実施組織

主 催：NPO 法人 皮膚の健康研究機構「光老化」啓発プロジェクト委員会

事務局：NPO 法人 皮膚の健康研究機構内「光老化」啓発プロジェクト事務局

後 援：日本皮膚科学会、日本臨床皮膚科医会、日本美容皮膚科学会、日本化粧品学会、
太陽紫外線防御研究会委員会、日本化粧品工業連合会、日本コスメティック協会

協 賛：皮膚科・眼科関連学会、化粧品・製薬関連企業、美容関連企業、眼鏡・レンズ関連業界、
フィルム関連業界、その他の関連団体を予定

活動報告書

協賛企業一覧（順不同）

アクセース株式会社，株式会社コーセー，株式会社資生堂，株式会社プロティア・ジャパン，HOLT ジャパン，常盤薬品工業㈱ノブ事業部，株式会社ポーラ，ポーラ化成工業株式会社，サンファーマ株式会社，株式会社マナビス化粧品，愛眼株式会社，アンファー株式会社，伊藤光学工業株式会社，株式会社FTC，オートグラス株式会社，花王株式会社，株式会社カネボウ化粧品，サンスター株式会社，株式会社サンバリア 100，株式会社ジェイメック，株式会社スキンキュア・ラボ，セイコーアイウェア株式会社，マルホ株式会社，株式会社 明治，持田ヘルスケア株式会社，株式会社アイ・ティー・オー，株式会社ウテナ，エル・シー・エス株式会社，カタログハウス，ジェイオーコスメティックス株式会社，株式会社ノエビア，ピアス株式会社，株式会社富士フイルムヘルスラボラトリー，ロート製薬株式会社，株式会社 applause，株式会社伊勢半，岩瀬コスファ株式会社，株式会社 HBC サイエンス研究所，東洋ビューティ株式会社，日本メナード化粧品株式会社，ビタミン C60 バイオリサーチ株式会社，株式会社桃谷順天館，日本ロレアル株式会社，株式会社 AFREVI

後援団体一覧

公益社団法人日本皮膚科学会，日本臨床皮膚科医会，一般社団法人日本美容皮膚科学会，日本化粧品学会，太陽紫外線防御研究委員会，日本化粧品工業連合会，一般社団法人日本コスメティック協会

■光老化啓発プロジェクト_期別収支

収入

【単位：万円】

	1期 (2015.12-2017.6)	2期 (2017.7-2018.6)	3期 (2018.7-2019.6)	4期予定 (2019.7-2020.6)	1-4期合計
協賛金	3,512	1,720	1,370	720	7,322
自己資金	200				200
共同研究（日本フォトゲーマトロジー学会）				162	162
収入合計	3,712	1,720	1,370	882	7,684
支出					
広告掲載・市民公開講座					
日経新聞広告掲載関連	1,600	500			2100
市民公開セミナー+Web採録	750	845			1595
Web広告・コラム			300	576	876
資材作成					
新聞広告座談会別刷り, 資材印刷発送費	30	15	11	12	68
ポスター（4種）・新デザイン	85	83			168
小冊子デザイン	85				85
資材作成費			270		270
ホームページ関連	110		150		260
PR活動費用					
企業セミナー	57				57
臨床皮膚科医学会会員向けポスター発送	105	27	30		162
メディアセミナー（2回）	120				120
VTR制作	40				40
各種イベント開催・設営費用			130	93	223
商標登録・ロゴ作成	100				100
認知度調査7回 実査および集計	80	20	20	18	138
調査研究費			517	104	621
支出合計	3,162	1,490	1,428	803	6,883
収入 - 支出	550	230	-58	79	801
翌期繰越金	550	780	722	801	801

■「光老化」啓発プロジェクト活動報告概要（2019年度）

1. 主催 NPO 法人 皮膚の健康研究機構「光老化」啓発プロジェクト委員会

2. 活動概要

<PR 関連>

2019年8月	ネイルマルシェ 2019にて光老化啓発活動
2019年9月	日刊スポーツ 元五輪水泳選手 伊藤華英さんとの対談記事掲載
2019年10月	日刊スポーツ 元五輪マラソン選手 有森裕子さんとの対談記事掲載
2020年4月	日刊スポーツ 管理栄養士 園部裕美さんとの対談記事掲載

<その他>

第7回認知率調査

この夏の日焼けの実態調査（一般社団法人日本コスメティック協会との合同調査）

コラム発信4回

<研究企画>

過度な光老化対策におけるビタミンD3濃度の影響について臨床研究に着手

3. KPI 目標達成状況

1) 「光老化」認知率 “知らない” と解答する割合

(1) 認知率調査結果

	知っている	知らない
第1回(2015年10月)	4.2% (13.8%)	86.2%
第2回(2016年5月)	5.8% (19.6%)	80.4%
第3回(2016年12月)	6.4% (21.1%)	78.8%
第4回(2017年4月)	5.8% (19.6%)	80.4%
第5回(2017年9月)	7.1% (21.8%)	78.2%
第6回(2018年8月)	8.7% (23.1%)	76.9%
第7回(2019年11月)	7.7% (14.4%)	77.9%

()内：聞いたことがある

2) 「光老化」の読み方について 正しく読めた方の割合

	2016年12月	2017年4月	2017年9月	2018年8月	2019年11月
ひかりろうか	31.1%	32.1%	37.8%	38.8%	37.2%
こうろうか	37.8%	42.0%	36.5%	35.3%	36.9%
みつろうか	4.5%	5.1%	5.8%	2.9%	3.2%
分からない	26.6%	20.8%	19.9%	23.1%	22.8%

以上の調査結果から、啓発活動には一定の効果は認められるものの、光老化の認知はまだまだ進んでおりません。今期はオリンピックという最大のチャンスを活用して、今まで以上に情報発信を強化して参ります。

■第五期（2020年活動予定） 2020年7月～2021年6月

1. 活動基本方針

- 1) 屋外でのスポーツ観戦、スポーツする立場での光老化対策
- 2) 光（ひかり）老化の文字使用の徹底と認知・認識率の向上
- 3) 目の光老化の啓発を通じた相乗効果
- 4) 普段の生活に密着した情報を年間通じて発信
- 5) 男性と学童～学生への啓発
屋外運動時にフォーカス（学童及び保護者）
- 6) 光老化に関する調査・研究の実施

2. 広告活動内容（発信メッセージ）

1) メッセージ

- | | |
|-------------|---|
| 2020年7-10月 | スポーツ屋外観戦や外出にフォーカスした
サンスクリーンの正しい塗り方・選び方の発信
光老化+過度な日焼けによる運動能力低下をメッセージに追加
眼の光老化 |
| 2020年10-12月 | 秋・冬の紫外線他対策の重要性
夏の肌ダメージケア方法 |
| 通年 | 普段の生活に密着した紫外線ケアについて発信 |

2) 啓発サイト（ホームページ）のコンテンツ強化

- (1) SNSを活用した情報発信の強化
- (2) 帽子、日傘、サングラス、衣類、フィルム等の情報を充実
- (3) 一般向けアンケート実施（初夏と秋に日焼けと紫外線対策の実態調査）
- (4) コラム定期配信の継続

3) 美容・健康関連雑誌 記事・広告等

3. セミナー

1) Web記事定期配信

- ・スポーツ観戦時の注意
 - ・スポーツ、屋外活動時の注意
アスリート、オリンピック組織委員会委員と皮膚科医の対談
- 2) その他関係学会・団体への協力依頼を通してイベント開催予定

4. 「光老化」および関連事項（SPF, PA等）に関する認知度調査、眼科領域追加

■収支（予算案） 第五期活動 2020年7月～2021年6月

【収入】

（単位：万円）

第四期寄付金繰り越し	801
協賛金等	700
合計	1,501

【支出】

啓発資材作成費（ポスター、小冊子）	100
ホームページ関連	150
PR活動費用	150
美容・健康関連雑誌記事広告掲載	130
Web記事定期配信・記事体広告	500
調査費	200
通信費・雑費	100
事務局費	120
予備費	51
合計	1,501

協賛金募集要項

1. 募金の名称

「光老化」啓発プロジェクトに関する協賛金

2. 募金の目的

「光老化」の啓発を目的とした活動資金

3. 募金の目標額

1,500 万円

4. 募金申し込み方法及び期限

1) 協賛 A、協賛 B、協賛 C : 1口 50 万円 何口でも

2) 協賛 D : 1口 10 万円 何口でも

3) 協賛 E (個人) : 1口 1 万円 何口でも

※詳細は協賛特典をご参照ください

5. 協賛金の用途

「光老化」の啓発活動を行うための運営費用

6. 協賛金の申し込み及び支払い

1) 所定の「寄付金（協賛金）申込書」を下記宛にご送付ください。

東京都千代田区内神田 1 丁目 8 番 9 号 福田ビル 2 階

TEL:03-3256-2575 FAX:03-6745-7678

特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構内

「光老化」啓発プロジェクト事務局

2) 寄付金を次の口座へお振込みください。

銀行名：三井住友銀行 浜松町支店

口座名義：特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構

口座番号：普通 7393411

7. 事業および決算報告

当法人ホームページによる公示及び事業報告書を提出いたします。

8. 問合せ窓口

東京都千代田区内神田 1 丁目 8 番 9 号 福田ビル 2 階

特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構 事務局長 平松 泰成

E-mail : hikarirouka@npo-hifu.net

TEL:03-3256-2575 FAX:03-6745-7678

ご協賛者様特典

協賛 A : 5 口以上 (250 万円以上)

- ・啓発プロジェクトホームページ・貴社バナー広告掲載 1 年間 (社名記載・リンク含む)
- ・貴社主催セミナー等イベントでのプロジェクト名の使用
- ・貴社 Web サイトおよび印刷物等制作物における
協賛企業呼称使用 (光老化啓発プロジェクト協賛企業)
光老化啓発プロジェクト・ロゴマークの使用
- ・貴社名入りの啓発ポスター、小冊子の提供 ※印刷費実費にて
- ・メディアセミナーへの参加
- ・貴社 PR 活動・取材への協力 (啓発プロジェクト委員会医師による)
- ・委員会実施の各種調査結果公表前先行提供・貴社資材での使用

協賛 B : 2 口以上 (100 万円以上)

- ・啓発プロジェクトホームページ・貴社名の掲載及び貴社指定サイトへのリンク
- ・貴社主催セミナー等イベントでのプロジェクト名の使用
- ・貴社 Web サイトおよび印刷物等制作物における
協賛企業呼称使用 (光老化啓発プロジェクト協賛企業)
光老化啓発プロジェクト・ロゴマークの使用
- ・貴社名入り啓発ポスター、小冊子の提供 ※印刷費実費にて
- ・メディアセミナーへの参加
- ・貴社 PR 活動・取材への協力 (啓発プロジェクト委員会医師による)
- ・委員会実施の各種調査結果提供・貴社資材での使用

協賛 C : 1 口以上 (50 万円以上)

- ・啓発プロジェクトホームページ・貴社名の掲載及び貴社指定サイトへのリンク
- ・貴社名入り啓発ポスター、小冊子の提供 ※印刷費実費にて
- ・貴社 Web サイトおよび制作物における
協賛企業呼称使用 (光老化啓発プロジェクト協賛企業)
光老化啓発プロジェクト・ロゴマークの使用
- ・メディアセミナーへの参加
- ・委員会実施の各種調査結果提供

協賛 D : 1 口 10 万円 何口でも

- ・啓発プロジェクトホームページ・貴社名の掲載
- ・啓発ポスター、小冊子の提供 ※印刷費実費にて
- ・貴社 Web サイト
協賛企業呼称使用 (光老化啓発プロジェクト協賛企業)

協賛 E (個人) : 1 口 1 万円 何口でも

- ・啓発プロジェクトホームページ個人名の掲載 (希望者のみ)

寄付金（協賛金）申込書

年 月 日

特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構

理事長 宮地 良樹 殿

住所 〒

寄付申込 会社

又は氏名

代表者又は

担当責任者名



光老化啓発プロジェクトの趣意に賛同し、下記のとおり協賛金を申し込みます。

記

1. 協賛金額

協賛 A 協賛 B 協賛 C

1 50 万円 _____ (_____ 円)

協賛 D

1 10 万円 _____ (_____ 円)

協賛 E (個人)

1 1 万円 _____ (_____ 円)

2. 払込予定日

(注) 払込み時期が複数回に及ぶ場合は、第一回目の振込予定日およびその金額と、その後の払い込み概略を記入してください。なお、領収書は寄付金受領後の度にご送付いたします。

年 月 日 円

3. 振込先

銀行名：三井住友銀行 浜松町支店

口座名義：特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構

口座番号：普通 7393411

*振込手数料は御社にて御負担いただけますようお願い致します。

以上